51　農業農村整備事業＜公共＞

【令和７年度予算概算要求額　395,156（332,623）百万円】

＜対策のポイント＞

競争力強化のための農地の大区画化や水田の汎用化・畑地化、新たな農業水利システムの構築、**国土強靱化**のための農業水利施設の計画的な更新・長寿命化、省エネ化・再エネ利用、省力化等による適切な保全管理、農地等の湛水被害防止対策、ため池の防災・減災対策、流域治水対策、農道や集落排水等の生活インフラの整備等を推進します。

＜事業目標＞

○　基盤整備完了地区における担い手への農地集積率（約８割以上[令和７年度まで]）

○　更新が早期に必要と判明している基幹的農業水利施設における対策着手の割合（10割［令和７年度まで］）

＜事業の内容＞

1．農業の成長産業化に向けた農業生産基盤整備（農業競争力強化対策）

担い手への農地の集積・集約化や高収益作物への転換を図るため、農地中間管理機構との連携等により、**農地の大区画化や水田の汎用化・畑地化等の基盤整備**を推進します（高収益作物・畑作物の作付に応じた促進費等を併せて交付）。また、水利用の高度化や水管理の省力化を図るため、**パイプライン化やICTの導入等による新たな農業水利システムの構築**等を推進します。

2．農業水利施設の戦略的な保全管理、防災・減災対策（国土強靱化対策）

老朽化した**農業水利施設の計画的な更新・長寿命化、省エネ化・再エネ利用、省力化等による適切な保全管理、農地等の湛水被害防止対策、ため池の防災・減災対策**、流域治水対策等を推進します。

3．農村生活環境施設の戦略的な保全管理、防災・減災対策（国土強靱化対策）

農村に人が安心して住み続けられる条件を整備するため、**農道や集落排水施設、地域資源利活用施設の整備**等を推進します。

＜事業の流れ＞

国 →（1/2等）→ 都道府県

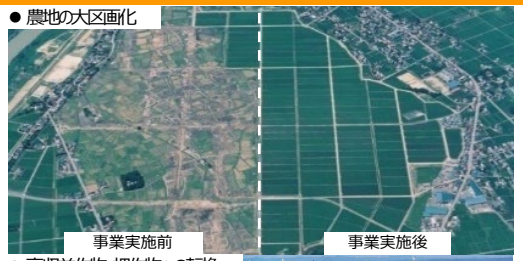
国 →（1/2等）→ 都道府県 → 市町村等

※　事業の一部は、直轄で実施（国費率2/3等）

＜事業イメージ＞

1．農業競争力強化対策

● 農地の大区画化



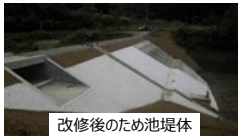
● 高収益作物・畑作物への転換

2．農業水利施設の保全、防災・減災対策

水路の機能診断

改修前の頭首工

改修後の頭首工


改修後のため池堤体

排水機場の整備

突発事故の迅速な復旧

3．農村生活環境施設の保全、防災・減災対策

● 情報通信環境の整備（関連事業）

● 農道の整備

● 農業集落排水施設の整備

［お問い合わせ先］農村振興局設計課（03-3502-8695）